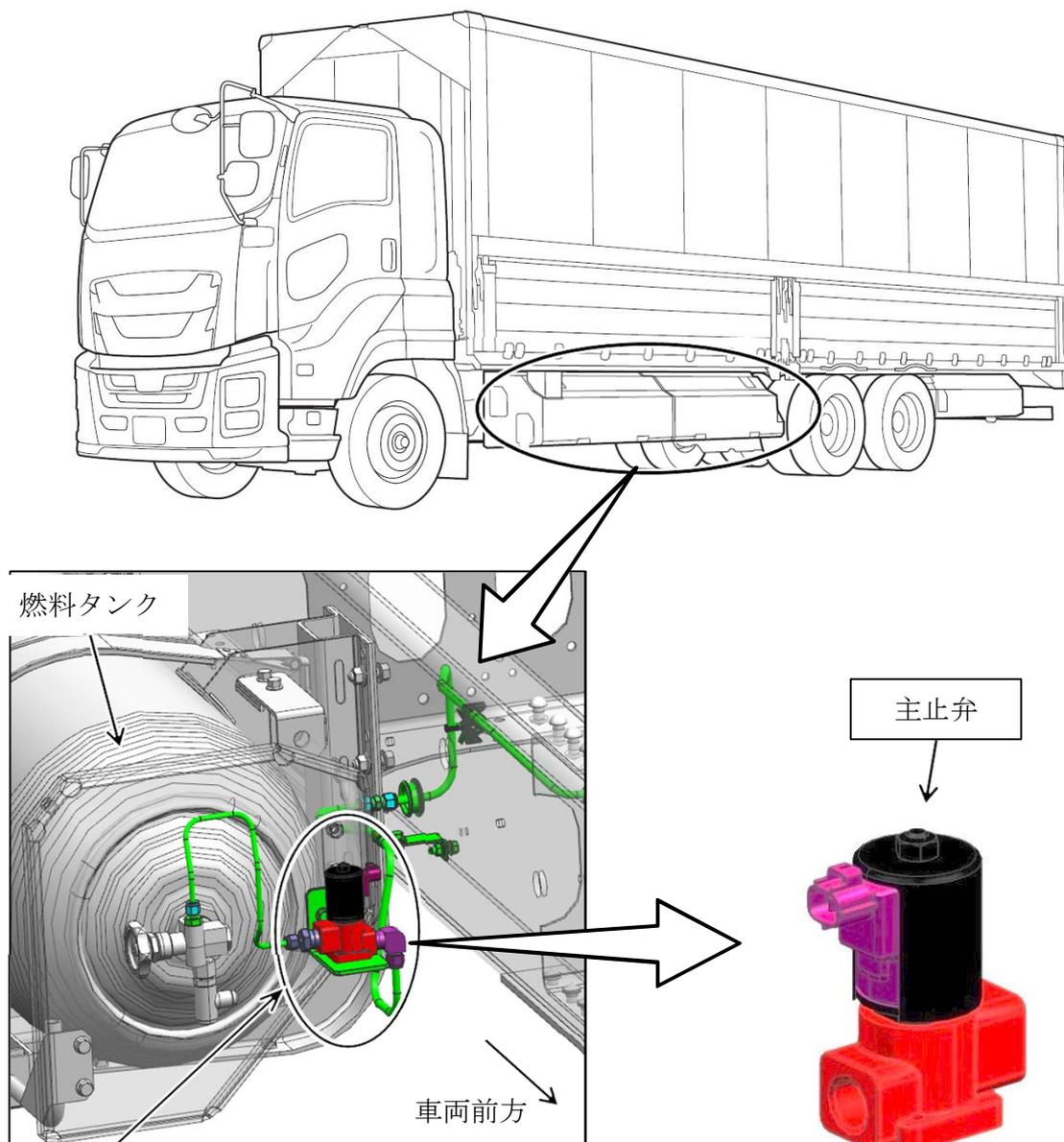


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

圧縮天然ガス（CNG）エンジンを搭載した大型トラックにおいて、燃料配管に装着した主止弁の材質が不適切なため、融雪剤など塩素を含んだ水分が付着すると、主止弁に亀裂が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進展し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、主止弁を対策品に交換する。

識別：車両左側燃料タンクの充填口に識別ペイント（黄色）を塗布する。

注：  は、措置する部品を示す。